

米沢市立病院産科 母体救急蘇生対応マニュアル

1、日本母体救命システム普及協議会（J-CIMELS）による、母体急変時の初期対応：京都プロトコール 2017 に則って 急変の感知、母体の急変対応、母体の心肺蘇生 を行う。京都プロトコール 2017 の 急変の感知、母体の急変対応、母体の心肺蘇生 の 3つのアルゴリズムのフローチャートは病棟内に常に置いておく。

2、急変時は産科主治医、無痛分娩の場合は麻酔科担当医をコールする。
さらに応援が必要な場合は ICU 当直医と ICU スタッフ、救急当直医、院内スタッフをコールで急変対応の可能なスタッフを召集する。

3、同時に救急カートや AED 等、急変対応や蘇生に必要な物品を集める。